

光度は 0.05 以下である。

(8) 硫酸呈色物 本品 0.5 g をとり、試験を行う。ただし、90 °C で 1 時間加熱する。液の色は色の比較液 K より濃くない。

強熱残分 0.10 % 以下 (2 g)。

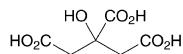
定量法 本品約 1.5 g を精密に量り、水 25 mL に溶かし、1 mol/L 水酸化ナトリウム液で滴定する (指示薬: フェノールフタレイン試液 2 滴)。

$$\begin{aligned} 1 \text{ mol/L 水酸化ナトリウム液 } 1 \text{ mL} \\ = 70.05 \text{ mg C}_6\text{H}_8\text{O}_7 \cdot \text{H}_2\text{O} \end{aligned}$$

貯 法 容 器 気密容器。

無水クエン酸

Anhydrous Citric Acid



C₆H₈O₇ : 192.12

2-Hydroxypropane-1,2,3-tricarboxylic acid [77-92-9]

本品は定量するとき、換算した脱水物に対し、無水クエン酸 (C₆H₈O₇) 99.5 % 以上を含む。

性状 本品は無色の結晶又は白色の粒若しくは結晶性の粉末で、においはなく、強い酸味がある。

本品は水に極めて溶けやすく、メタノール、エタノール (95) 又はアセトンに溶けやすく、ジエチルエーテルに溶けにくい。

確認試験 本品の水溶液 (1 → 20) は青色リトマス紙を赤変する。これにアンモニア試液を加えて中性とした液はクエン酸塩の定性反応を呈する。

純度試験

(1) 硫酸塩 本品 0.5 g をとり、試験を行う。比較液には 0.005 mol/L 硫酸 0.50 mL を加える (0.048 % 以下)。

(2) シュウ酸塩 本品 1.0 g を希エタノール 2 mL に溶かし、アンモニア試液を加えて中性とし、塩化カルシウム試液 0.2 mL を加え、1 時間放置するとき、液は混濁しない。

(3) 重金属 本品 2.0 g をとり、第 2 法により操作し、試験を行う。比較液には鉛標準液 2.0 mL を加える (10 ppm 以下)。

(4) カルシウム 本品 1.0 g を水 10 mL に溶かし、アンモニア試液を加えて中性とし、シュウ酸アンモニウム試液 1 mL を加えるとき、液は混濁しない。

(5) ヒ素 本品 2.0 g をとり、第 1 法により検液を調製し、装置 B を用いる方法により試験を行う (1 ppm 以下)。

(6) 類縁物質 本品 0.50 g をとり、105 °C で 3 時間加熱し、冷後、アセトン 10 mL を正確に加えて溶かし、試料溶液とする。この液につき、ろ紙クロマトグラフ法により試験を行う。試料溶液 5 μL をろ紙にスポットする。次に 1-ブタノール/ギ酸/水混液 (8:3:2) の上層を展開溶媒とし

て約 25 cm 展開した後、ろ紙を風乾する。これに pH 7.0 のプロモフェノールブルー試液を均等に噴霧するとき、主スポット以外の黄色のスポットを認めない。

(7) 多環芳香族炭化水素 本品 25 g をとり、水 30 mL を加え、約 50 °C に加温して溶かす。冷後、吸収スペクトル用ヘキサン 20 mL ずつで 3 回抽出する。毎回それぞれ毎分 2500 ~ 3000 回転で約 10 分間遠心分離し、ヘキサン層を合わせた後、ヘキサンを留去し、1 ~ 2 mL となるまで濃縮し、冷後、吸収スペクトル用ヘキサンを加えて正確に 10 mL とする。この液につき、水 30 mL を用いて同様に操作して得たヘキサン溶液を対照とし、紫外可視吸光度測定法により試験を行うとき、波長 260 ~ 350 nm における吸光度は 0.05 以下である。

(8) 硫酸呈色物 本品 0.5 g をとり、試験を行う。ただし、90 °C で 1 時間加熱する。液の色は色の比較液 K より濃くない。

水 分 0.5 % 以下 (2 g, 容量滴定法, 直接滴定)。

強熱残分 0.10 % 以下 (2 g)。

定量法 本品約 1.5 g を精密に量り、水 25 mL に溶かし、1 mol/L 水酸化ナトリウム液で滴定する (指示薬: フェノールフタレイン試液 2 滴)。

$$1 \text{ mol/L 水酸化ナトリウム液 } 1 \text{ mL } = 64.04 \text{ mg C}_6\text{H}_8\text{O}_7$$

貯 法 容 器 気密容器。

クエン酸ガリウム (⁶⁷Ga) 注射液

Gallium (⁶⁷Ga) Citrate Injection

本品は水性の注射剤で、ガリウム-67 をクエン酸ガリウムの形で含む。

本品は放射性医薬品基準のクエン酸ガリウム (⁶⁷Ga) 注射液の条に適合する。

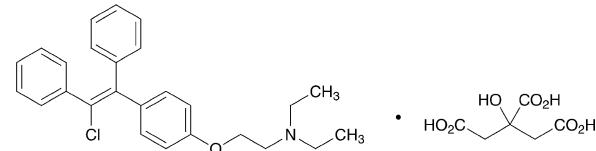
本品には注射剤の不溶性微粒子試験法を適用しない。

性状 本品は無色～淡赤色澄明の液である。

クエン酸クロミフェン

Clomifene Citrate

クロミフェンクエン酸塩



C₂₈H₂₈ClNO · C₆H₈O₇ : 598.08

N-{2-[4-(2-Chloro-1,2-diphenylvinyl)phenoxy]ethyl}-N,N-diethylamine monocitrate [50-41-9]

本品を乾燥したものは定量するとき、クエン酸クロミフェン (C₂₈H₂₈ClNO · C₆H₈O₇) 98.0 % 以上を含む。

性状 本品は白色～微黄白色的粉末で、においはない。

本品はメタノール又は酢酸 (100) に溶けやすく、エタノ